Aquarino

技術仕様書

Aquarino KH

海水水槽のためのアルカリニティ自動測定・自動制御

Aquarino KH は、水槽の水のアルカリニティ（KH）を試薬なしで、自動的かつ正確に測定し、バッファーのドーサーまたはカルシウムリアクターで KH を目標値に保ちます。すべてをアプリから、ローカルネットワークで、またはクラウド経由で確認できます。



自動・連続モニタリング

1日最大24回の測定。試薬は不要です。

インテリジェントな制御

バッファーの投与、または CO2 Port によるカルシウムリアクターの制御。

リーフ水槽の安定

水槽のリズムを学習し、自動の保護機能とともに KH を目標値の近くに保ちます。

動作モード

モニタリング

KH を常に見守り、範囲を外れたらお知らせします。

Alkalinity Doser

バッファーを自動で投与し、KH を目標値に保ちます。

カルシウムリアクター

CO2 の制御でリアクターを調整し、KH を安定させます。

アプリ: モニタリングと制御

- KH、pH、空気中と水中の CO2 の測定値
- 比較グラフとヒートマップ
- リモートアクセスとプッシュ通知
- モダンなインターフェース: アプリ、ローカルネットワーク、クラウドで
- iOS と Android に対応







9か国語の完全版マニュアル

スマートフォンのカメラで読み取ってください

manual.aquarino.com.br/ja/kh

技術仕様

用途	海水水槽
測定パラメーター	アルカリニティ（KH）。dKH、ppm CaCO3、mEq/L で表示
測定方式	特許取得済み、試薬不使用
測定頻度	1日あたり 1〜24回
測定の所要時間	約 30分
センサー	BNC コネクター付き pH電極、公称寿命 12か月
上方向の補正	KH Buffer ポート経由の外部ドージングポンプ
下方向の補正	CO2 Port: 無電圧接点（IN → OUT）、最大 5 A
連携	KH-OUT 出力（BNC、pH電極と同じように使えます）および Aquarino Controller との連携
通信	Wi-Fi 2.4 GHz（802.11 b/g/n）、ESP8266 モジュール
アクセス	アプリ（Android・iOS）、ブラウザーによるローカルインターフェース、クラウド
通知	アプリのプッシュ通知、メール、警告音、LED
データ記録	メモリーカード。表計算ファイルへの書き出しに対応
アップデート	ネットワーク経由。インターフェース上に通知が表示されます
電源	外部電源アダプター 12 V DC、5 A（60 W）、同梱
電源アダプターの入力	100〜240 V AC、50/60 Hz
寸法（高さ × 幅 × 奥行き）	21 × 17 × 20 cm
本体重量	1.85 kg
筐体	アクリル

> **CO2 Port：** このポートは電力を供給しません。外部の電圧が接点を通って IN から OUT へ流れます（たとえば 12 V や 220 V）。CO2 電磁弁またはカルシウムリアクターのポンプにのみ使用し、ヒーターや照明には絶対に使用しないでください。

主な構成部品

- Wi-Fi 搭載の制御基板（ESP8266）
- 3台の内部ドージングポンプ: 基準水用、移送用、タンク用
- pH電極（BNC）
- 測定用チャンバーと基準用チャンバー
- 水位センサー
- バルブ、チューブ、フィルター、エアポンプ

箱の中身

- Aquarino KH 本体
- 12 V / 5 A ユニバーサル電源アダプター
- シンカー付きシリコンチューブ 5 × 3 mm
- BNC コネクター付き pH電極
- pH 7.00 および pH 10.00 の校正液